

## 平成22年7月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成22年3月10日

上場取引所 JQ

上場会社名 サムコ 株式会社

コード番号 6387 URL <http://www.samco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 辻 理

問合せ先責任者 (役職名) 管理部門統括部長

(氏名) 田井 彰

TEL 075-621-7841

四半期報告書提出予定日 平成22年3月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年7月期第2四半期の業績(平成21年8月1日～平成22年1月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年7月期第2四半期	1,894	△22.1	159	△59.6	132	△58.7	76	△68.8
21年7月期第2四半期	2,432	—	394	—	321	—	245	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年7月期第2四半期	13.06	—
21年7月期第2四半期	41.84	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年7月期第2四半期	8,437	5,968	70.7	1,017.83
21年7月期	7,782	5,982	76.9	1,020.14

(参考) 自己資本 22年7月期第2四半期 5,968百万円 21年7月期 5,982百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年7月期	—	0.00	—	15.00	15.00
22年7月期	—	0.00	—	—	—
22年7月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年7月期の業績予想(平成21年8月1日～平成22年7月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,220	4.5	450	1.4	440	10.7	265	△12.9	45.18

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 有

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年7月期第2四半期	5,869,068株	21年7月期	5,869,068株
② 期末自己株式数	22年7月期第2四半期	5,014株	21年7月期	4,474株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年7月期第2四半期	5,864,428株	21年7月期第2四半期	5,864,968株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、4ページを参照してください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、リーマンショックの後底を打ち回復傾向にあるものの、個人消費の低迷、雇用情勢の悪化や円高などにより景気の二番底が懸念される中で推移いたしました。

当社を取り巻く半導体等電子部品業界も、国内の設備投資が低迷し、唯一中国を始めとするアジア経済の回復を期待する他力本願な状況下にありました。

このような経済環境の中、当社では、今期に入りアジア、特に台湾のオプトエレクトロニクス分野向けの受注が急回復いたしました。国内向けでは補正予算関連プロジェクトを含め研究開発機の受注が堅調でした。第1四半期の受注高は1,587百万円、第2四半期は1,506百万円、第2四半期累計期間の受注高は3,094百万円(前年同期比84.7%増)と過去最高レベルに回復し、第2四半期末の受注残高も1,591百万円(前年同期比59.8%増)となりました。一方、売上高への本格的な寄与は第3四半期となり第2四半期累計期間における品目別売上高では、エッチング装置の売上高は第1四半期に引続きLED(Light Emitting Diode=発光ダイオード)製造用途と研究開発用途向けが好調でしたが国内の生産用途向けの売上が回復せず1,257百万円(前年同期比16.0%減)となりました。CVD装置の売上高はLEDの保護膜形成用途で需要が回復し306百万円(前年同期比12.4%減)となり、洗浄装置は前年同期に伸びたLED用途向けの需要が減少し売上高は121百万円(前年同期比62.0%減)となりました。第2四半期累計期間の輸出販売高は804百万円(前年同期比17.7%減)となり、輸出割合は前年同期の40.1%から42.4%へと増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における業績は、売上高が1,894百万円(前年同期比22.1%減)となりました。一部の販売先で値引き幅が大きかったことから売上高総利益率は前年同期の47.2%から43.7%へと3.5%低下し、営業利益は159百万円(前年同期比59.6%減)、経常利益は132百万円(前年同期比58.7%減)、純利益は76百万円(前年同期比68.8%減)となりました。

#### (品目別売上高)

品目	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
CVD装置	306,671	16.2	△12.4
エッチング装置	1,257,769	66.4	△16.0
洗浄装置	121,462	6.4	△62.0
その他装置	—	—	—
その他	208,358	11.0	△21.5
合計	1,894,261	100.0	△22.1

#### (用途別売上高)

用途	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
オプトエレクトロニクス分野	1,209,296	63.9	△8.1
電子部品分野	262,980	13.9	△29.6
シリコン分野	36,700	1.9	△84.3
実装・表面処理分野	22,500	1.2	△78.8
表示デバイス分野	44,143	2.3	30.1
その他分野	110,283	5.8	6.3
部品・メンテナンス	208,358	11.0	△21.5
合計	1,894,261	100.0	△22.1

### 2. 財政状態に関する定性的情報

#### (1) 当第2四半期末の資産、負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、5,055百万円で前期末に比べ520百万円増加しました。売上債権が433百万円、たな卸資産が194百万円増加した一方、現金及び預金が66百万円減少しました。

##### (固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、3,382百万円で前期末に比べ134百万円増加しました。主な増加要因は、土地の取得187百万円であります。

##### (流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,823百万円で前期末に比べ486百万円増加しました。

買掛金が392百万円、未払法人税等が47百万円、一年内返済予定長期借入金が39百万円増加しました。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、644百万円で前期末に比べ181百万円増加しました。長期借入金156百万円、退職給付引当金が12百万円増加したのが主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、5,968百万円で前期末に比べ14百万円減少しました。これは、利益剰余金が11百万円減少したことなどによります。自己資本比率は前期末比6.2%低下し70.7%となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、税引前四半期純利益が127百万円(前年同期比68.8%減)となり、仕入債務の増加392百万円がプラスに寄与した一方、売上債権の増加433百万円、たな卸資産の増加194百万円などにより、資金残高は前期末に比べ83百万円減少し、当第2四半期会計期間末には1,354百万円(前期末比5.8%減)となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は18百万円(前年同期比88.2%減)となりました。これは主に税引前四半期純利益が127百万円、仕入債務の増加が392百万円であった一方、売上債権の増加が433百万円、たな卸資産の増加が194百万円であったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は187百万円(前年同期に使用した資金556百万円)となりました。その主な内容は定期預金の預入による支出1,669百万円、有形固定資産の取得による支出176百万円に対して、定期預金の払出による収入が1,662百万円であったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は107百万円(前年同期に使用した資金91百万円)となりました。これは主に長期借入れによる収入が200百万円であった一方、配当金の支払額が87百万円であったことによるものです。

## 3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月5日付の当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり通期の業績予想に変更はありません。

## 4. その他

### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 当第2四半期会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前事業年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

③ 税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(表示方法の変更)

前第2四半期累計期間において、営業外収益の「雑収入」に含めて表示しておりました「還付加算金」は、金額的重要性が増したため、当第2四半期累計期間では区分掲記することとしました。なお、前第2四半期累計期間の営業外収益の「雑収入」に含まれる「還付加算金」は76千円であります。

5. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年1月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,068,236	3,134,868
受取手形	19,987	18,640
売掛金	1,422,497	989,875
製品	4,743	750
原材料及び貯蔵品	59,793	63,099
仕掛品	440,333	246,074
前払費用	6,615	5,998
繰延税金資産	16,109	16,109
未収消費税等	14,800	1,097
未収還付法人税等	—	54,172
その他	2,227	4,399
貸倒引当金	△144	△100
流動資産合計	5,055,201	4,534,985

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年1月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年7月31日)
固定資産		
有形固定資産		
建物	844,487	844,487
減価償却累計額	△425,938	△409,716
建物（純額）	418,549	434,770
構築物	23,328	23,328
減価償却累計額	△18,117	△17,601
構築物（純額）	5,211	5,727
機械及び装置	373,575	373,259
減価償却累計額	△337,672	△324,079
機械及び装置（純額）	35,902	49,179
車両運搬具	39,794	39,794
減価償却累計額	△33,232	△31,657
車両運搬具（純額）	6,561	8,136
工具、器具及び備品	148,778	147,561
減価償却累計額	△131,811	△130,736
工具、器具及び備品（純額）	16,967	16,825
土地	2,530,836	2,343,424
リース資産	7,815	3,441
減価償却累計額	△1,006	△573
リース資産（純額）	6,809	2,868
建設仮勘定	—	12,650
有形固定資産合計	3,020,837	2,873,582
無形固定資産		
特許権	13,398	15,689
電話加入権	2,962	2,962
ソフトウェア	2,883	1,319
水道施設利用権	3,660	3,801
リース資産	4,936	—
無形固定資産合計	27,841	23,772
投資その他の資産		
投資有価証券	20,937	27,421
関係会社株式	20,080	20,080
出資金	5,000	5,000
従業員に対する長期貸付金	165	255
繰延税金資産	200,963	199,804
差入保証金	56,899	56,967
保険積立金	29,322	29,318
その他	—	11,400
投資その他の資産合計	333,368	350,246
固定資産合計	3,382,047	3,247,601
資産合計	8,437,248	7,782,587

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年1月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	774,727	382,567
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	—
リース債務	2,469	—
未払金	60,122	62,999
未払法人税等	57,131	9,172
未払費用	23,029	26,169
前受金	19,751	117
預り金	11,545	18,337
賞与引当金	17,500	16,700
役員賞与引当金	—	4,200
製品保証引当金	14,400	16,600
設備関係未払金	3,097	—
流動負債合計	1,823,771	1,336,864
固定負債		
長期借入金	156,671	—
リース債務	9,275	2,868
長期未払金	463	143
退職給付引当金	188,367	175,767
役員退職慰労引当金	290,074	284,200
固定負債合計	644,852	462,979
負債合計	2,468,623	1,799,844
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,213,787	1,213,787
資本剰余金		
資本準備金	1,629,587	1,629,587
資本剰余金合計	1,629,587	1,629,587
利益剰余金		
利益準備金	59,500	59,500
その他利益剰余金		
別途積立金	2,607,000	2,457,000
繰越利益剰余金	465,331	626,681
利益剰余金合計	3,131,831	3,143,181
自己株式	△7,190	△6,102
株主資本合計	5,968,015	5,980,453
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	609	2,289
評価・換算差額等合計	609	2,289
純資産合計	5,968,625	5,982,743
負債純資産合計	8,437,248	7,782,587

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年8月1日 至平成21年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年8月1日 至平成22年1月31日)
売上高	2,432,330	1,894,261
売上原価	1,285,092	1,066,395
売上総利益	1,147,237	827,865
販売費及び一般管理費	752,373	668,350
営業利益	394,863	159,514
営業外収益		
受取利息	2,991	3,636
還付加算金	—	1,610
雑収入	961	1,506
営業外収益合計	3,953	6,753
営業外費用		
支払利息	4,430	4,970
為替差損	72,134	28,241
雑損失	639	104
営業外費用合計	77,204	33,315
経常利益	321,612	132,952
特別利益		
受取和解金	87,240	—
特別利益合計	87,240	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	5,489
特別損失合計	—	5,489
税引前四半期純利益	408,852	127,463
法人税等	163,418	50,845
四半期純利益	245,433	76,618



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成20年8月1日 至 平成21年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	408,852	127,463
減価償却費	47,690	36,312
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	5,489
受取利息及び受取配当金	△3,269	△3,739
支払利息	4,430	4,970
為替差損益 (△は益)	61,258	23,678
受取和解金	△87,240	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,600	800
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△22,600	△4,200
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△200	△2,200
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6,370	12,599
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△1,048	5,874
売上債権の増減額 (△は増加)	△134,793	△433,924
たな卸資産の増減額 (△は増加)	25,590	△194,945
未収入金の増減額 (△は増加)	△278	—
仕入債務の増減額 (△は減少)	95,830	392,159
未払消費税等の増減額 (△は減少)	4,231	—
未払費用の増減額 (△は減少)	△4,811	△3,093
前受金の増減額 (△は減少)	△59,363	19,633
預り金の増減額 (△は減少)	△12,159	△6,791
その他	15,105	△11,297
小計	339,997	△31,210
利息及び配当金の受取額	3,269	3,739
利息の支払額	△4,274	△4,777
和解金の受取額	87,240	—
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△272,101	50,366
営業活動によるキャッシュ・フロー	154,130	18,118
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,655,347	△1,669,889
定期預金の払戻による収入	1,148,767	1,662,206
有形固定資産の取得による支出	△13,557	△176,001
無形固定資産の取得による支出	△12,499	△1,783
投資有価証券の取得による支出	△1,822	△1,844
関係会社株式の取得による支出	△20,080	—
その他	△1,566	150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△556,105	△187,162
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△3,000	△3,333
自己株式の取得による支出	△376	△1,087
配当金の支払額	△87,978	△87,968
その他	△286	△602
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,640	107,007
現金及び現金同等物に係る換算差額	△54,763	△21,689
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△548,379	△83,725
現金及び現金同等物の期首残高	1,453,215	1,437,856
現金及び現金同等物の四半期末残高	904,836	1,354,130

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

## 6. 生産、受注及び販売の状況

### (1) 生産実績

(単位：千円)

区分	前第2四半期累計期間 (自 平成20年8月1日 至 平成21年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日)		前事業年度 (自 平成20年8月1日 至 平成21年7月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
CVD装置	371,445	15.5	639,680	28.0	468,778	13.4
エッチング装置	1,451,860	60.5	1,267,898	55.6	2,159,967	61.9
洗浄装置	266,503	11.1	129,842	5.7	347,213	9.9
その他装置	198	0.0	8,236	0.4	—	—
その他	308,556	12.9	234,717	10.3	517,103	14.8
合計	2,398,564	100.0	2,280,375	100.0	3,493,062	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

### (2) 受注実績

(単位：千円)

区分	前第2四半期累計期間 (自 平成20年8月1日 至 平成21年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日)		前事業年度 (自 平成20年8月1日 至 平成21年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	226,730	197,700	1,056,851	780,180	258,500	30,000
エッチング装置	1,035,901	693,760	1,642,649	700,470	1,706,583	315,590
洗浄装置	161,825	55,070	156,508	45,650	246,340	10,604
その他装置	—	—	—	—	—	—
その他	251,144	49,110	238,594	65,057	466,561	34,821
合計	1,675,601	995,640	3,094,603	1,591,357	2,677,985	391,015

(注) 金額は販売価格によっております。

### (3) 販売実績

(単位：千円)

区分	前第2四半期累計期間 (自 平成20年8月1日 至 平成21年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日)		前事業年度 (自 平成20年8月1日 至 平成21年7月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
CVD装置	349,930	14.4	306,671	16.2	549,400	13.6
エッチング装置	1,497,652	61.6	1,257,769	66.4	2,546,503	63.0
洗浄装置	319,416	13.1	121,462	6.4	448,398	11.1
その他装置	—	—	—	—	—	—
その他	265,330	10.9	208,358	11.0	495,036	12.3
合計	2,432,330	100.0	1,894,261	100.0	4,039,338	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

2. 主な輸出地域、輸出販売高及び割合は次の通りであります。

(単位：千円)

区分	前第2四半期累計期間 (自 平成20年8月1日 至 平成21年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日)		前事業年度 (自 平成20年8月1日 至 平成21年7月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
アジア	817,779	83.7	770,804	95.9	1,589,522	85.6
北米	147,439	15.1	33,196	4.1	255,694	13.8
欧州	11,233	1.2	—	—	11,163	0.6
輸出販売高合計	976,451 (40.1%)	100.0	804,000 (42.4%)	100.0	1,856,381 (46.0%)	100.0

(注) ( ) 内は総販売実績に対する輸出販売高の割合です。